

第18回全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会県予選会大会要項

- 1 日 時 令和5年7月16日(日) 午前9時開館
- 2 場 所 ALSOKぐんま武道館 大道場(アップ会場は第2道場)
- 3 受付要領 受付時間:午前9時20分から午前9時40分
受付時に持参する物:
支部名の名札、面マスクかマウスシールド、紅白目印
- 4 参加資格
 - (1) 小学生の部
各支部所属の道場・クラブ・教室等に門弟として在籍し、各支部管内の小学校に所属し、(隣接の場合は可)各支部で選抜された5年生以上(性別問わず)の児童。但し、年度当初より所属している団体からの出場に限るが、特別な事情がある場合は連盟に報告し、許可を得ること。
 - (2) 中学生の部
中体連剣道専門部に一任する。
- 5 各支部参加者定数
前橋 11名・高崎 13名・桐生 4名・伊佐 7名・利沼 5名
渋北 5名・藤多 2名・新太 6名・館邑 3名・吾妻 1名
甘富 3名・安碓 3名・みどり1名

合計64名
- 6 試合方法
 - (1) 試合・審判規則
全日本剣道連盟試合・審判規則・同細則及び主催大会実施にあたっての感染防止ガイドライン(新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合・審判方法)による。
 - (2) 試合方法はトーナメント戦による。
 - (3) 試合は3本勝負、試合時間は2分間とする。試合時間内に勝敗が決しない場合は延長戦を行い、先に1本を取った者を勝ちとする。なお、延長に入ってから試合時間は2分区切りで、延長3回で1回5分の休憩を取り勝敗の決するまで継続する。
- 7 表 彰 1位から5位を表彰する。
- 8 申込方法 各支部は出場選手を選抜し、令和5年7月4日(火)までに添付「申込書」により群馬県剣道連盟事務局まで申し込むこと。
監督も選手申し込みと同時に申し込むこと。
(申込用紙は各支部事務局長にのみ配布しました)
- 9 参加費 1名500円(参加実人数分を予選会終了後1週間以内に各支部が振り込みのこと。)

10 その他

- (1) 選手1人に監督1人を付けること。(各団体にて出場最大人数までとする。)
ただし、複数の選手の監督を兼務しても構わない。
- (2) 選手の傷害保険は、群馬県剣道連盟で加入する。
- (3) 組合せ及び審判員の委嘱は群馬県剣道連盟で行う。
- (4) ウォーミングアップを含め、面を装着する場合は必ず面マスクかマウスシールドを装着すること。
- (5) フィジカルディスタンスや手洗い、うがい・手指消毒を励行し、新型コロナウイルス感染症対策を万全にすること。
- (6) 群馬県剣道連盟で撮影した写真が、新聞や群馬県剣道連盟ホームページ等で公開されることがある。
- (7) 新型コロナウイルス感染症が感染拡大した場合等で大会を中止する場合は群馬県剣道連盟ホームページに掲載するほか、各支部に通知する。